

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、15名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

総合窓口受付業務の現状と今後は

大島 政教 (はつらつ創造)



録画配信の
2次元コード

◆総合窓口の受付事務の委託

- ①総合窓口の受付事務の委託の評価は。
- ②他市の総合窓口の受付事務委託状況は。
- ③市民のプライバシーを守る観点から、市職員、再任用の職員に切り替えるべきではないかと考えるが、見解は。

市民部長 ①平成28年度から実施している現在の受託業者は、仕様書の内容を遵守し、繁忙期や混雑する時間帯などの業務量に応じた適切な人員配置を行い、正確かつ迅速に業務を遂行している点を高く評価している。今後、デジタル化に伴う各種行政手続の簡略化など、窓口業務をめぐる環境の変化に柔軟に対応するためには、5年間と長期に及ぶ契約期間については、見直す

その他のテーマ▶市外からの転入促進▶河川洪水対策と緊急避難所▶オリンピック開催について

必要があると考えている。
②県内では、さいたま市、所沢市、戸田市、志木市、日高市、ふじみ野市で、本市と同様の業務委託を実施している。
③現在の受託業者は、個人情報保護や情報セキュリティ対策について、国が認定した機関に認められた事業者であり、業務従事者には、守秘義務の遵守や情報セキュリティの徹底、また個人情報の適正な管理を義務づけていることから、市民のプライバシー保護については市職員に準じた事務の執行が図られていると判断し、引き続き委託を継続する。



市役所1階の
総合窓口

災害時に、民間住宅の入居へつなぐための備えを今から!

西塚 和音 (無所属)



録画配信の
2次元コード

◆大規模災害に限らず、避難場所の確保を

- ①火災により家屋が焼失した際の避難場所は。
 - ②当面の生活をするための支援策は。
 - ③災害救助法が適用されない場合でも、避難先として民間の賃貸物件に入居できる手立ては。
- 福祉子ども部長** ①市営住宅南柏団地内の1室を確保し、一時的な住まいとして利用できるように、定期的な清掃、寝具の用意をしているが、電気、ガス、水道の利用は手続が必要となる。また、罹災者が一時避難場所として宿泊施設を利用した場合、宿泊料の4分の3相当額を人数分、最大5泊分まで支給しており、助成金の上限は1泊当たり3,300円である。
②日本赤十字社埼玉県支部による寝具や歯ブラシ

その他のテーマ▶Saya-bizの評価基準▶温暖化ガス2050ゼロに向けた取組▶withコロナの高齢者の外出機会

シなどの日用品の支給に加え、狭山市罹災救助条例に基づく生活必需品購入のための費用として、住宅の被害状況に応じて最大10万円の扶助金を支給している。また、埼玉県宅地建物取引業協会との協定により、罹災者が新たに民間住宅の賃貸契約を行った際には、敷金、礼金を不要とするなどの支援を行っている。

危機管理監 ③災害が発生した際、住居を滅失した被災者に対して、公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会では、応急的な住宅として民間賃貸住宅を提供することを目的とした空き室情報を「安心ちゃんたい検索サイト」上で常時公開している。



プライバシーが守られる
避難場所を

人生の困難に立ち向かっている人に、優しく支援しよう

高橋 ブラクソン久美子 (市民派無所属)



録画配信の
2次元コード

◆ヤングケアラーの問題点は、自分の人生を生きられないこと

- ①ヤングケアラーの実態は。
 - ②ケアラー支援条例を設けることへの見解は。
- 福祉子ども部長** ①令和元年度に厚生労働省が全国の要保護児童対策地域協議会に対して行った調査において、本市の要保護・要支援、特定妊

婦に係る全340件のうち6件が該当すると認識している。その状況は、保護者の養育能力不足により弟や妹の面倒を見たり、家事一般を担っているものであり、その年代は小学3年生から中学2年生の児童・生徒で、男女別の内訳は男児が4名、女児が2名である。

市長 ②ケアラー支援条例の制定は、県が条例を制定して間もないことや、同条例に基づく支援計画が策定途上にあることから、現在のところ条例を制定する状況にはないと考えている。

◆身近な問題ととらえ、犯罪被害者等支援を行うこと

犯罪被害者等支援条例を設けることへの見解は。
市長 SDGsの16番目のゴールとして掲げられている「平和と公正を全ての人に」の理念のもと、国や県、あるいは他市の取組などを参考に、本市の取組についても研究していく。



家事が毎日の仕事になると重荷だ

その他のテーマ▶生活保護(コロナ禍の状況、無料低額宿泊所、生活保護費の支給状況)▶ケアラーの支援策

基地対策特別委員会 活動報告

11月30日に委員会を開催し、9件の執行部報告と小中学校の公式行事にかかる要望活動について協議しました。

◆主な執行部報告の概要

◆令和2年度特定防衛施設周辺整備調整交付金
◆令和3年度概算要求の主要事業

特定防衛施設周辺整備調整交付金は1億4284万2千円で前年度対比1206万6千円の増額であり、共同受信施設の更新工事や防災備蓄倉庫の整備事業などを実施する。基地交付金は6億3958万5千円で前年度と同額であった。

◆航空自衛隊入間基地に関する令和3年度概算要求の主要事業

輸送能力向上のためC-1輸送機の後継機としてC-2輸送機の配備を計画的に進めており、2機を取得するための経費が計上された。また、災害対処拠点地区並びに自衛隊入間病院(仮称)の第IV期の工事費が、令和3年度

中の完成を目指し計上された。

◆電波情報収集機の入間基地への配備

平成30年6月より入間基地で実施してきた電波測定装置の評価試験が令和2年3月をもって終了したことから、同年10月1日に当該機が入間基地の部隊へ配備された。

◆その他の執行部報告

狭山市基地対策協議会の要望活動、日米共同統合演習、航空観閲式、入間基地誘導路舗装の打ち替え工事、降下訓練始め行事、ピットファイヤー訓練

◆要望活動の概要

基地対策特別委員会では、小中学校の公式行事(卒業式・入学式)における飛行訓練の中止及び緊急時以外の要務飛行の中止について配慮するよう、航空自衛隊入間基地司令あてに要望することとした。



ここに掲載していない一般質問の質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧ください。

04-2953-1111 内線3313